

宮城県企業局の浄水発生土の放射能測定結果について

宮城県企業局の浄水発生土について、放射能濃度の測定を実施しましたので、その結果についてお知らせします。

1 測定結果

(単位：Bq/kg)

採取年月日	平成30年1月15日	測定年月日	平成30年1月22日		
採取場所	放射性ヨウ素	放射性セシウム			
		Cs-134	Cs-137	Cs-134+137	
仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場(白石市)	不検出 (検出下限値8未満)	5	30	35	

(注)1 「不検出」とは、放射性物質の濃度が、検出下限値または測定下限値に満たないことを指し、「検出下限値」とは、当該測定機器で検出できる放射性物質濃度の最小の値を指します。

例えば、放射性ヨウ素における、南部山浄水場「不検出(8未満)」であれば、採取日に南部山浄水場で採取された浄水発生土の放射性物質濃度が8Bq/kg未満であることを意味します。

2 保管・処分方法について、平成23年12月27日に環境省が策定した「廃棄物関係ガイドライン」(事故由来放射性物質により汚染された廃棄物の処理等に関するガイドライン)に基づき、適切に行っています。

(参考) <http://www.env.go.jp/jishin/rmp.html#haikibutsu-gl>

2 測定機関

宮城県(保健環境センター)

3 その他

過去の測定データについては次のホームページを参照願います。

・宮城県企業局

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/suido-kanri/housyanouindex.html>

・放射能情報サイトみやぎ

<http://www.r-info-miyagi.jp/r-info/>